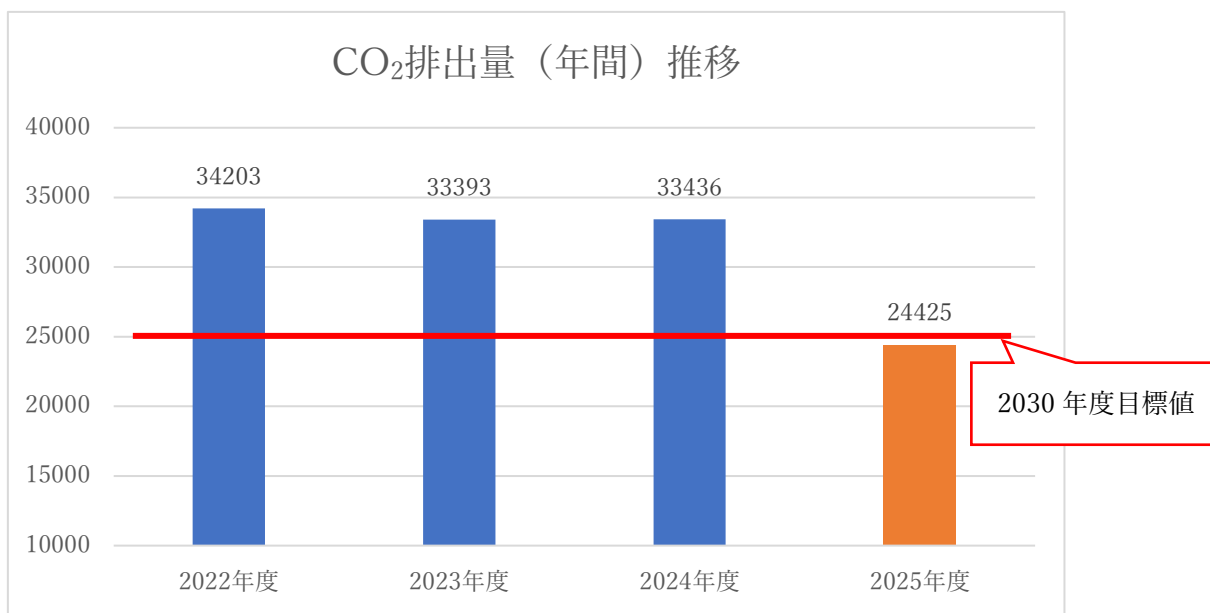


中讃広域行政事務組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）「第2次エコ・チャレンジプラン」の実施状況等について

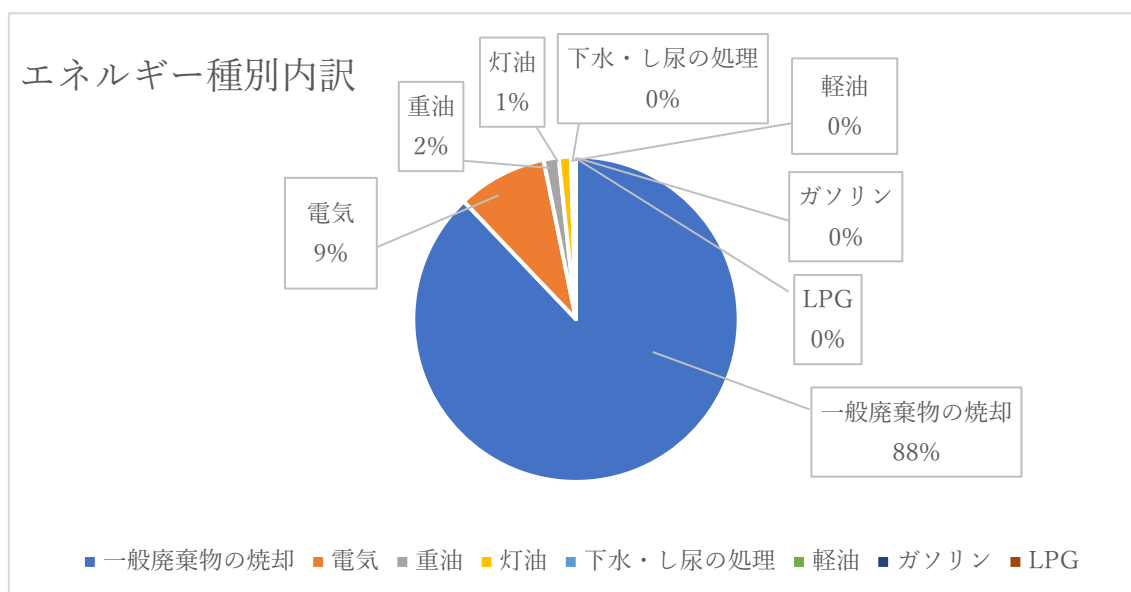
○CO₂（二酸化炭素）排出量

2025年度のCO₂排出量は、24,425t-CO₂であり、計画目標の年間25,000t-CO₂を2%下回る結果となり、2024年度の33,435t-CO₂と比較すると27%の削減となった。

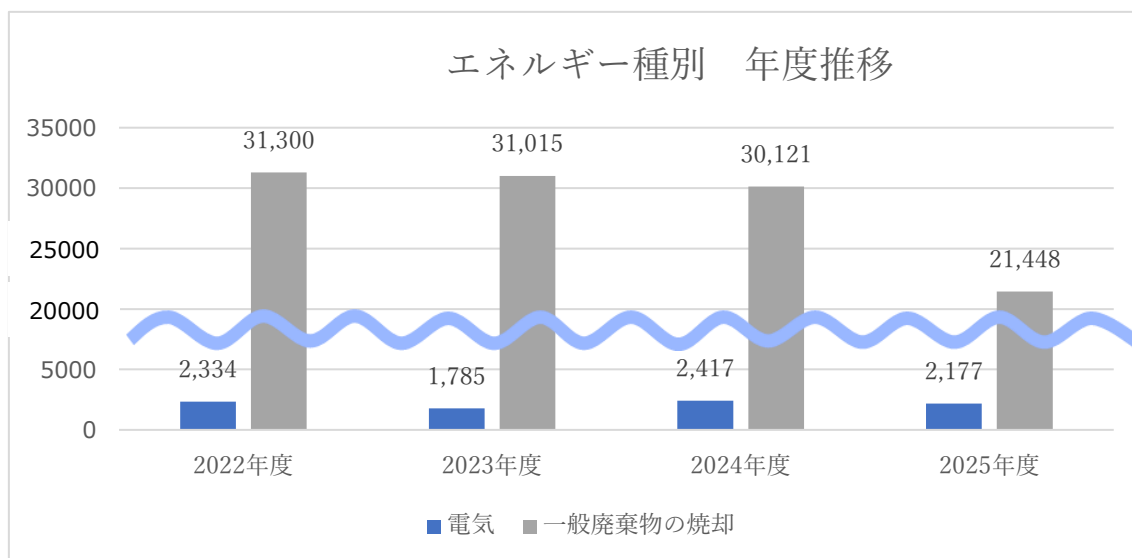


○エネルギー種別内訳・年度推移

一般廃棄物の焼却が88%となり、多くの割合を占めている。



排出量の9割以上を占める一般廃棄物の焼却と電気の年度推移を見ると、一般廃棄物の焼却に関しては、2022年度～2024年度と比較すると2025年度は大幅に減少していることが分かる。電気は、年度により増減を繰り返しているものの、2025年度は前年度から減少している。



○「温室効果ガス総排出量増減要因」

- ・一般廃棄物の焼却による CO₂ 排出量は、ごみ質の構成比の変動により、昨年度より 29% 減少している。
- ・電気使用量による CO₂ 排出量は、昨年度と比較すると 10% 減少している。
- ・灯油・重油の使用量が減っており、それに伴い CO₂ 排出量も減少している。

○「温室効果ガス総排出量削減に向けた取り組み」

- ・エコランド林ヶ谷 LED 化改修工事
- ・クリントピア丸亀 クリントピア丸亀基幹的設備改良工事
(発電設備更新、各種設備電動機更新高効率化)
- ・クリントピア丸亀エコ丸工房棟 照明器具の LED 化
- ・仲善クリーンセンター 焼却施設集約化による仲善クリーンセンター廃止